



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			7月25日	7月26日	7月29日	7月30日	7月31日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7790	3.7780	3.7810	3.7910	3.8110	+0.0200
	BRL/JPY	Spot	28.750	28.760	28.77	28.65	28.53	-0.12
	EUR/USD	Spot	1.1147	1.1128	1.1145	1.1155	1.1078	-0.0077
	USD/JPY	Spot	108.65	108.68	108.78	108.61	108.76	+0.15
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.552 5.422	5.535 5.405	5.525 5.408	5.509 5.398	5.551 5.422	+0.042 +0.024
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.661 2.457	2.631 2.420	2.822 2.612	2.625 2.543	2.894 2.688	+0.269 +0.145
株式	Bovespa指数	102,654.60	102,818.90	103,482.60	102,932.80	101,812.10	-1,120.70	
CDS	CDS Brazil 5y	125.28	125.28	124.89	126.70	126.93	+0.23	
商品	CRB指数	177.884	177.158	177.799	178.344	178.526	+0.18	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

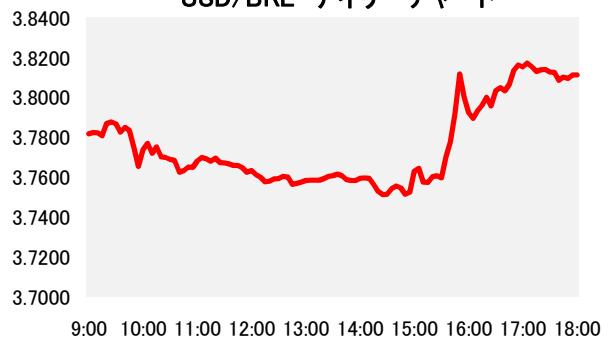
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
全国失業率	12.00%	12.00%	12.30%
SELICレート	6.25%	6.00%	6.50%
(米)ADP雇用統計	150k	156k	112k
(米)雇用コスト指数	0.70%	0.60%	0.70%
(米)MNIシカゴPMI	51.00	44.40	49.70
(米)FOMC政策金利(上限)	2.25%	2.25%	2.50%
(米)FOMC政策金利(下限)	2.00%	2.00%	2.25%
(米)超過準備預金金利	2.10%	2.10%	2.35%

3. 要人コメント

米パウエルFRB議長	(今会合での利下げについて) 「長期にわたる一連の利下げの始まりではない」「一度きりの利下げだとは言っていない」
------------	--

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは反発。月末Fixingに向けて朝からやや強めのインフローが観測されたため、レアルは強含んでスタート。3.7810での寄り付き後からじりじりと上昇し、日中高値となる3.7500をマーク。しかし米FOMC後のパウエル議長による会見内容がややタカ派的だったことを受けて、レアルは一転、日中安値3.8180まで下落し、結局3.8110でクローズした。なおCOPOMでは市場予想を上回る50bpsの利下げが決定されたが、同決定は為替市場のクローズと同時であったため影響はなかった。
- 米FOMCでは市場予想通り25bpsの利下げを決定、また声明文ではバランスシートの縮小停止を2か月早めることが記載された。注目された会合後の会見でパウエル議長は、経済の下方リスクを指摘しつつ、今回の利下げについて「サイクル中盤での政策調整」であり「緩和サイクルの開始ではない」と言明。一方、会見後半には「一度きりの利下げだとは言っていない」とも発言し、追加利下げを実施する余地も残したため、やや評価しづらい内容となった。総じてみれば、今回の利下げが予防的利下げであることが明確化され、市場における過度な利下げ期待が後退したことを踏まえると、ややタカ派的な内容だったと評価できるだろう。